

うおぬま体験交流推進協議会（新潟県魚沼市）

～豊かな大自然との出会い、自然とともに暮らす人々との触れ合い～

魚沼市は、尾瀬国立公園の新潟県唯一の玄関口でもあり、越後三山只見国立公園の奥只見湖・浅草岳・守門岳を有するなど、森林・田畑がその90%を占める大自然を身近に感じられるフィールドです。県内でも有数の豪雪地でもあり、また、魚沼コシヒカリの産地としても知られ、昔ながらの生活の雰囲気を残す暮らしぶりそのものが「日本の特色ある地域の暮らし」の学習素材です。

魚沼の豊かな大自然と、そこで暮らす人々の生活ぶりに触れ合うことで、自然環境と人間の生活との関わりについて考える機会となるでしょう。



アクセス(車):新潟市から約90分

地域の概況	魚沼市は、新潟県の南東部に位置し、市の南北を関越自動車道や上越新幹線が通過し、小出IC及び堀之内ICが設置されている。越後三山只見国立公園浅草岳・守門岳山麓に広がる当地区は県内でも有数の豪雪地です。多いところでは5mを超える積雪があり、積雪期間も半年近くに及びことから手つかずの大自然が残されている。
地域の特徴	豊かな自然と雪に育まれた魚沼市は、魚沼産コシヒカりに代表される日本有数の良質米の産地として全国的にその名を知られ、またユリの産地として全国屈指の生産出荷額を誇っている。
主な屋外体験	天体・星座観察、雪国体験、ムラナカ探検、尾瀬ハイキング、浅草岳登山（上級コース）、田植え、稲刈り、野菜収穫体験、間伐体験、炭焼き体験、鮭一括採捕場見学、スキー・スノーボードレッスン など
主な屋内体験	郷土料理体験、目黒邸で昔話、民話を聞く、地元伝統芸能の踊りをレッスン、目黒邸で座禅、ちまき作り、そば打ち、木の実のブローチ作り、わら細工 など
組織構成	魚沼市、(財)魚沼市地域づくり振興公社、魚沼市観光協会、(財)魚沼市農業公社、JA北魚沼、魚沼市林業組合、漁業協同組合、入広瀬山菜組合、中越森林管理署、奥只見郷ネイチャーガイド、魚沼自然大学、奥只見観光(株)、ものずき村、入広瀬そば打ち組合、広神そば打ち愛好会、入広瀬わら細工組合 など
宿泊施設の概要	農林漁家民宿【20軒】、公的宿泊施設【2軒】、民間宿泊施設【48軒】
21年度受入校	墨田区立八広小学校・7月(3泊4日)、武蔵野市立第一小学校・10月(7泊8日)、江戸川区立清新第二小学校・9月(6泊7日) など

モデルプラン:

日程	午前	午後
1日目	現地まで移動	入村式、ムラナカ探検
2日目	農作業体験	食文化体験
3日目	浅草岳登山 または 下権現堂山登山	
4日目	エコミュージアム自然観察	自然素材クラフト(フォトスタンドづくり)
5日目	農林漁家とのお別れ、宿泊体験活動のまとめ	学校まで移動

連絡先:

窓口組織名	財団法人 魚沼市地域づくり振興公社
住所	新潟県魚沼市穴沢 215-1 魚沼市役所入広瀬庁舎内
TEL	025-798-4566
FAX	025-796-2775
E-MAIL	info@pub.city.uonuma.niigata.jp



野菜収穫体験